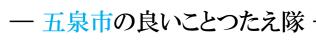
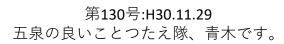
五泉市地域おこし協力隊





「いいね!」してね。 農家のおかあさんが教える親子料理教室を取材しました!

「オータムポエムの畑でキラッと光る人」

渡辺農園の渡辺さんを取材してきました!

直売所を訪ねると、ハウスにいらっしゃるとのこと。 入口に立ってみると、なが~いハウス。ハウスって長い! 目に飛び込んできたのはびっしり青々とシャキーッと 育っているオータムポエム。

黄色の小さな可愛い花が咲いています。

ハウスのずっと奥に小さく見える人を発見、渡辺さんです。 ご挨拶をしながら葉を踏まないよう慎重に進みます。 明るく温かいハウスの中で、一株一株から丁寧に収穫し

束ねている姿、その時間がとても優雅に思えて 写真を撮らせて頂きました。

お話を伺うと・・・。

facebook

自分が作ったものを直接販売できることに喜びを感じる。 それは、待っている人がいて、選んでくれたこと。

直接お話ができることが励みである。

お客様の食卓を和やかな団欒の場として彩っている。 役に立ちたいという思いを巡らせながら、働けること。 五泉の肥沃な大地とおいしい水があるからこそ。 県外に出かけて帰ってくると、空気のおいしさに ホッとすると、仰っていました。

五泉は、ひゃんでいいまちです。

ちなみに、

オータムポエムはこれから益々甘味が増すそうです。 お浸しにして、醤油を少したらすと更に素材のうま味が 増します。花と葉と茎の食感が私は大好きです。







「Tunね!」してね。

五泉市地域おこし協力隊

一 五泉市の良いことつたえ隊

第134号:H30.12.17 五泉の良いことつたえ隊、青木です。



「昭和の経済成長を支えた8人の男たち |

サンファーム泉さんへ取材に行ってきました!

サンファーム泉さんは、五泉市で唯一アロニアを栽培し加工販売している会社です。アロニア、食べたことはありますか?5月に白く可愛らしい花を咲かせ、ブルーベリーに似た黒い小さな実が成り真夏の8月に収穫するバラ科の果樹です。そのままの実は渋みと、若干の苦みがあります。ポリフェノールやアントシアニンという熱に強く壊れにくく、からだに良い栄養素が多く含まれ、加工にもってこいの食材です。

この植物に目を付けたのが、樋口社長。同級生8人が定年を機に、地域に貢献したい、 体を使う農業がいいのでは?他と差別化できる何か、、、。

そして探し当てたものがアロニア。調べるほど面白い!

五泉市はもちろん、日本の中でもまだまだ栽培は少なく珍しい方です。

当時農業を法人として立ち上げることができる制度も整備され、それが後押しに。

8人で「(株)サンファーム泉」を立ち上げました。農業は未経験、土地もありません。

そこからのスタートです。地元住民の方と農業委員会との話し合いの場をもち、 承認されようやく始めることができました。

今では一町二反の土地に、1,200本のアロニアの木が栽培されています。

加工品の開発も進み、試行錯誤する中、新しい商品が着実に生み出されています。

ジャムやジュース、アロニア効果で綺麗な色をまとう梅干し、など。

来年早々には新商品も。もっと多くの方々に行き渡るよう、思いをのせて販路も拡大中です。

まだまだ留まるところなしのサンファーム泉さん。 アロニアの色は、まるで昭和の男たちが挑戦する熱い情熱を表したようです。 静かに語る社長と、アロニアを大切に思っている社員の皆さんがとても素敵でした。

